

まえがき

みなさま、はじめまして。あ、僕のことをすでにご存じの方はいつもお世話になっております。でも、「本でお会いするのは初めてですね、じゃあ、はじめましてということで」。

著者の西館祐樹ニシダテユウキと申します。このたびは数ある書籍の中から僕の本をお手に取っていただき、ありがとうございます。嬉しいです、好きです。この先、あれこれ綴らせていただいておりますので、お付き合いのほど、どうぞよろしくお願いいたします。

まずはカンタンに自己紹介をさせていただきます。僕は札幌にて「BAR PENCIL VANILLA (ペンシルバナラ)」というバーのオーナーをしております。1985年7月に生まれ、気弱で物静か、バチバチにおとなしい幼少期を過ごしました。そんな自分が嫌いで、もっとキラキラした自分になりたいと夢に見ていた当時大学3年生の冬、憧れだったバーという世界で働くために勇気を振り絞って面接を受けました。結果、当時の店長に採用していただき、その後、すぐにバーの魅力の海に深く溺れました

た。紆余曲折の連続だった長い下積みを経て、2022年の8月に現在のバーを開業するに至り、今は毎日を楽ししく生きております。

※長い下積みなんてカッコつけたことを言っておりますが、下積みしていた実感はさほどなく、前線でバリバリ働いておりました……。

そんな僕がこのたび、初の書籍を執筆することになりました。まさかこんな日がくるなんて……夢だったんですよ、自分の本を書くこと。生きていればさまざまなおこるものだ……。面白いな、人生って。

ああ、自分語りが始まりそうだ。待て待て、まだ野球でいうと「1回の表」なんだからまつたり始めないと。

このように、前置きが長くなってしまうのが鬼ほど悪い癖の僕なので、その癖が横行する前に本題に移らせてください。

この本は、「今の自分に不満や不安をお持ちの方」「仕事や人間関係で何かしらの悩みを抱えている方」へ向けた1冊となっております。ま、「今の自分が完璧だ!」とか、「仕事も人間関係も悩みゼロです!」という方はきつとほほいらっしやらないでしょうから、もはや世界中の全人類へ向けた1冊といっても過言ではないかもしれません（#いや、ビックリするぐらいに過言です）。

本作の内容としては、

「自分をアップグレードしていきましょう!」

↓「うまくいかないときだってそりやありますよ!」

↓「人との繋がりは超絶大事ですよ!」

↓「仕事はだれかのためにするものですよ!」

といったところでしょうか。

全体的に前向きな内容に仕上がったとは思いますが、別にただのポジティブシンキング育成教本にしたつもりはまったくありません。非リアルに僕は興味がないの

で。あくまでリアルな現実の中で、どのような思考で人生を過ごせば、未来に良い影響を及ぼすことができるか。どのような行動を取れば、今の現実プラスの変化をつけることができるか。僕が実際に、自らの人生の中で人体実験を繰り返してきた結果を今回は赤裸々に綴りましたので、とりあえず妄想ではなく、現実というところで信憑性はあるところに断言させていただきます。決して美辞麗句ではなくて、すべてがリアルに起こったことであると。

もしもこの本を読み終えていただけたなら、少しは今の自分に変化をつけたくてウズウズしてしまう感情が芽生えるでしょう。いや、芽生えるに決まっています、うん、そうそう。そんな感情が芽生えた暁には、その感情を大切に切り扱ってください。放置しないでください。勢いのままに自分自身を変えるために行動してみましよう。

また、仕事や人間関係もどのような視点で捉えるか、どのように自分の中で消化するかによって、今までとはかなり違った日常生活に変わることでしょう。すべては「考え方」がキーポイントです。ちよつとだけ頭をあたためながら柔らかく試してみてください。

さい。その結果、今よりもステキな今、そして未来を手に入れていただけたらこれまた幸いです。

また、僕が生業としております「バー」の世界についても綴らせていただきました。バーはただお酒を飲むための空間ではありません。さまざまドラマが日々更新され続けている不思議な空間です。バーでの出会いが人生に影響を及ぼした方は多く（#僕を含め）、ひとりでもバーに興味を持つてくださる方が増えていく未来が訪れることが僕の夢なのです。そのため、微力ながらバーについての話にも触れてみました。

バーの扉に手を伸ばしてみたくなる、そんな気持ちに少しでもなっただけならこれ以上の喜びはありません。

まえがきは以上です。それでは、少しでも僕の世界観にお付き合いください。肩肘張らないで、好きな飲み物でも片手に携えてどうぞ。